

# 国際教養部、全国で活躍！！

## <第16回全国高校生英語ディベート大会 準優勝！>

12月18日19日にオンラインで行われた「第16回全国高校生英語ディベート大会」にて、藤島高校国際教養部チームが全国準優勝に輝きました！

また、個人では全国2位に相当する優秀ディベーターとして西本遥香さん（社中出身）が選ばれました。西本さんはポジション別の最優秀にあたる、最優秀ディフェンススピーカーにも選ばれる快挙でした。応援いただき、ありがとうございました。



<後列左から> 宇佐美涼奈さん（大東中出身） 中島郁也さん（福井大義務教育学校出身） 大土呂碧さん（鯖江中出身）  
<前列左から> 川崎寧々さん（鯖江中出身） 舟木碧さん（キャプテン）（大東中出身） 西本遥香さん（社中出身）

<第 7 回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会 2021 4 位入賞！>

12 月 25 日 26 日にオンラインで行われた「第 7 回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会 2021」にて、藤島高校国際教養部チームが全国 4 位となりました。惜しくも世界交流大会（3 位まで）への出場権は得られなかったものの、3 年前の全国優勝に次ぐ快挙となりました。



<後列>

舟木碧さん（キャプテン）（大東中出身）

<前列左から>

川崎寧々さん（鯖江中出身）

西本遥香さん（社中出身）

**英語力を伸ばしたいなら、ぜひ国際教養部へ！！**



# 藤島高 英語ディベート 全国2位

## チーム一丸 入賞つかむ

高校生の英語力や論理的思考力を競う全国大会「第16回全国高校生英語ディベート大会」で、藤島高校が準優勝に輝いた。生徒たちは「部全体が一つになって戦えた」「プレッシャーに負けそうになりながらも頑張ることができた」と、同校過去最高順位に並ぶ好成績に沸いている。

(堂下佳鈴)



準優勝し、笑顔を見せるメンバーたち＝福井市の藤島高校で

英語ディベートで全国の高校生が目指す最高峰の大会で、昨年十二月にオンラインで実施された、全国の六十四校が参加した。同校は予選の県大会を勝ち抜き、六年連続で出場。前年は入賞に届かなかった。

ディベートの議題は「日本政府は首都機能を東京の外に移転すべきか、否か」。この議題に対して、二校が肯定側と否定側に分かれて対戦。事前にチームで構成した理論を基に、英語で根拠を示しながら主張し合った。

大会に出場したメンバーは、いずれも国際教養部で二年生の舟木碧さん、川崎寧々さん、西本遥香さん、大土呂碧さん、宇佐美涼奈さん、中島郁也さんの六人。ディベートに向けて、インターネットで情報収集したり、大学の先生から資料を提供してもらったりして準備を進めた。資料は英語だけでなく、実際に首都機能の移転や分散に取り組む韓国、インドネシアなどの資料も参考にしたという。

リーダーの舟木さんは「大会に出場していない部員や先生などたくさんの方のサポートがあったからこそ準優勝ができた。これまでの経験にないことで、とても楽しかった」と喜びをかみしめた。

優秀ディベーターなど二つの個人賞にも輝いた西本さんは「大会に向けて一年近く準備をしてきたのでうれしい。個人賞はびっくりしたけど、これもみんな練習してきたから取ることができた」と笑顔を見せた。顧問の三仙真也教諭(三)も「試合に出していないメンバーも含め結束力があり、チームワークが一番だった」とたたえた。

大会には高志高校も出場し、五位に入賞した。西本さんと川崎さん、舟木さんは、この大会の一週間後に別の全国大会にも出場し、全国から八十五校が参加する中、四位入賞を果たした。